

戦線約百に亘る

涿州平野の大会戦は

我軍の大勝に帰し一段落

(北平十九日) 戦線約百キロに亘る涿州平野の大会戦は五日間の戦闘で敵に大打撃を与へ我軍の大捷に帰し一段落を告げた。

(北平十八日) 涿州を三方向より包圍攻撃する方面に連撃中の〇〇部隊は十八日早朝敵の装甲列車を奪つて敵中を暴走、平漢線沿線に散る敵に対し多大の損害を与へ、敵戦線の重要據点高碑店に突込み見事に一番乗りを凱歌を挙げる。これより先敵は退却に際し琉璃河鉄橋を破壊し我装甲列車の進撃を拒んたが勇敢なる我〇〇部隊は琉璃河を渡つて敵軍の装甲車を奪取りこれを運轉して南進、鐵路附近に亘る敵隊を踏潰しつ、暴走車が空襲に依り炎々と大火災を起しつ、ある涿縣を右に見て遂に交通上の要衝たる高碑店に一番乗りを成功したため我〇〇部隊の一大殊勲である。これがため敵は易縣方面の退路を絶たれ今や清中の敵共過半数の潰滅は目撃の間に迫つてゐる。

(北平十八日) 十四日より一斉に開始された涿州平野に於ける戦闘で我軍の敵に与へたる損害は房山方面の〇〇部隊に依る死者を三十

秩父宮同妃両殿下 御帰国の途に就かざる
(倫敦十八日) 秩父宮同妃両殿下は十八日御帰國をなさるべく倫敦御出発、加奈陀經由一路御帰國の途に就かせられた。
* * * * *

晝夜兼行東奔西走監視に當る 帝國海軍の支那沿岸航行遮断

(〇〇艦上にて井伏特次郎氏) 帝國海軍の支那沿岸航行遮断視察の

支那船舶の假裝行爲に關し 帝國政府在京各国大使に覚書通達

(東京十八日) さきに帝國海軍が支那沿岸の交通遮断を宣言して以來支那船舶中には假裝的に第三國へ國籍を移轉して我が監視の目を免れんとするもの続出するに至つたので帝國政府はこれを防止のため適當の措置を講ずることとなり十八日外務省より在京各国大使に對し左の如き覚書を通達本國政府に傳達方を依頼した。

支那窮余の一策武器賣入 蔣夫人宋美齡を踊らす!

(東京十八日) 某方面に達した情報に依れば蔣介石夫人宋美齡は最も便船を待つて渡米することに立つたと傳へられてゐる。宋美齡は以前同夫人の抗日活動は南京政府内部に於てすら重慶を以てゐるが、先頃のラヂオ放送の如き列國の同情を博しんとし、却つて物議の種となつたが列國の手論の動向が次第に支那の空軍備に救せられぬ形勢となりつゝ、万が一から米國の知己を頼つて同國手論を自己の有利に展開するやう窮余の措置を試みるべく今回渡米を企図するに至つたものと見られてゐる。

王大使ル大統領に泣く

(華府十八日) 王正廷大使は十八日ル大統領を訪問し、禁輸解禁の話し合ひに出席し、話同委員に參加し、結果は却つて米國側の反感を招くに過ぎなかつたようだ。

今度は在亞同胞から 愛國飛行機献納

日会役員会で決議

銃後の進軍

七月九日若橋橋に於ける 零細金は積りくつて予想外の 支那兵の不法発砲に端を 全額に達しそれらは既に祖國に送 寄した北支事変は帝國政 府の不拡大方針にも拘は りず、近年極度の抗日意 識は遺憾なく顕示されてゐるが、 誠は遺憾なく顕示されてゐるが、 識之自力通信に留つた蔣 介石以下支那軍の挑戰的 行動はより、事態は日進に從 行つて更に拡大悪化し遂に我方を 初期の方針を「衡」の一字に 返進せしめるの厄むべきに至り支 那事変と改称せられる迄に至り、 遂に行つてこのまゝ行かば到る 納まりがつかなくつたが、我が 皇軍は今も事変勃発以來陸に海 に空に東亞安定の基石として邦家 のため尽忠の努力を捧げ、今や全 夫に亘り能く暴支膺懲の實を 挙げて居り、國民は又國民の内 外の別なくこの重大時局に際し華 國一致の奮起に万全を期すべ く現地の皇軍を支援すると共に、 広く國防の充実に對して各自自 発的に愛國の赤誠を披瀝してゐる。

我々

在亞同胞は在つても國は梓 ける心は同じ、時局重大と 識るや直ちに日本入会主催の四邦字 新聞社後援の下に先づ前後二回に 亘り恤兵義捐金を募集、在亞同 胞各方面からの愛國の熱誠籠る

慰問袋の應募 遂に八百袋に達す

日会婦人部募集の慰問袋は予定 数の約倍八百個の應募を遂に、昨 廿日は交付締切日であつたが而天 にも拘はらず持参者殺到、地方よ りもコルドバ、コリエンテスを始め各 地の席上に於て、今度愛國飛行 機献納の議を可決、第一回締切を 本年十二月末日とし早速募金券 案に着手することあつた。

相情の雨で淋しかった 日会主催座談会

日会が会員その他一般同胞から 日会の發展策に關する意見聴 取の座談会は、当日相情の春の訪ア れを告げるシト、雨で参会者少 なく危ぶく流会を見るどころだつ たが、塩沢、宮田、崎岡、深田、本田 の各役員を始め星、北川、渡辺、思 地から続々と到着し、あり、廿 四午後六時迄に到着した慰問袋は 思ひくの慰問品と見へて程々の 重いの取置せて約四百五十個、こ れが欠理に辻夫人は早朝より日会 につめかけてゐた。

熱帯海上自然の暴威に闘ひつゝ 支那船を我が海上部隊の勞苦は想像以上

遠断線に実五千五百に達す

(軍艦)にて廿日同盟特派 員(全支沿岸交通断 絶)は帝國海軍精銳の水も洩 らさぬ監視網に依り着々 突進を収め、今や中支沿 岸洋上に天那船の片影 を認めず、監視の中心は 南海上に移つた感がある。 遠断線は北は海州湾より 南は海南島及び北海まで 延長実五千五百五十里の 海上で、この同炎熱地帯が如き熱帯 海面が大平洋の温度百三

十度以上高く、時は既に南支航路 の悪風なる北東貿易風の吹き捲る 李薛に達入つたことごもあり、 海上に強風さけが激浪甲板 を洗ふの有様、この自然の 暴威に闘ひつゝ、支那船の遠断線 突進を阻止監視する我が。 海上部隊艦艇の勞苦は陸上の想 像を絶するものがあるが、麾下の 全將兵の士氣は極めて旺盛、 砲撃を操して各自の任務を遂行 活動を続け、敢性あるもの或は口

「カル船とも云ふべき大型小型の ジャンク船と風も假借なくこれに 航行を阻し、押留の断ち切る措置 に出ると共に先三國船の航行と無 事の支那民の生活は脅威を身へ ざるやう慎重を期しつゝ、 縦横の活躍を続けてゐる。我が 海軍實力に依る遠断で支那 は堪へず、他重要物資の移動も 不可能の状態に陥り、その精神的 打撃の甚大は固より経済的にも今 や全く行詰りつゝある。

▲倫敦十九日 北支上海に於ける皇軍 の運送果敢な行動と卓越せる戦術と 兵備の戦技に對しては英國軍事界の家 達も新聞も驚嘆と讚賞の声を上げてゐる

病氣見舞

日会五代表し塩沢 幹事は昨日午後病 氣辭養中のドムクガルシア提督を見 舞つたが同提督夫人は塩沢氏を通じて 在亞日本人によろしくこの伝言をよした

賣度し

盛業中の洗濯店 好條件にて賣度 し、詳細は左記へ御來談され

求人

洗濯店ラバンデーロ 至急入用、無経験に ても可御來談左記へ

金座

パシイコ線カセロス駅前 金座

